

臨床研究に関する情報公開(オプトアウト)

研究課題名

薬剤関連顎骨壊死における骨 SPECT/CT 定量値と CT 所見の関連性に関する研究

1. 研究の目的

薬剤関連顎骨壊死 (Medication-Related Osteonecrosis of the Jaw: MRONJ) は、骨吸収抑制薬などの使用に関連して発症する顎骨の病気です。

本研究では、MRONJ 患者さんの CT 画像および骨 SPECT/CT 画像を解析し、CT で認められる骨の変化(骨硬化、骨溶解、腐骨形成、骨膜反応、皮質骨穿孔)や CT 値 (HU) と、SPECT/CT で評価される骨代謝活性 (rSUVmax) との関連を明らかにすることを目的としています。これにより、画像診断による病変の活動性評価の向上に役立てることを目指しています。

2. 研究対象

2025 年 4 月から 2026 年 4 月までの間に、関東労災病院歯科口腔外科において薬剤関連顎骨壊死 (MRONJ) と診断され、診療の一環として頭頸部骨 SPECT/CT 検査および診断用 CT 検査を受けられた患者さんを対象とします。

3. 研究方法

診療の過程ですでに取得されている診療録および画像データ (CT、骨 SPECT/CT) を用いて解析を行います。

本研究のために新たな検査や治療を行うことはなく、患者さんに追加の身体的負担や費用が生じることはありません。

4. 利用する情報

本研究では、以下の情報を利用します。

- ・年齢、性別などの基本情報
- ・診療録に記載された診療情報
- ・CT 画像
- ・骨 SPECT/CT 画像
- ・画像解析から得られる各種測定値

5. 個人情報の保護

収集した情報は研究用の識別番号を付して匿名化し、氏名や患者番号など個人を特定できる情報は研究データから除外します。

研究成果は学会発表や学術論文として公表する場合がありますが、個人が特定されることはありません。

6. 研究期間

研究実施許可日から 2029 年 3 月 31 日までとします。

7. 研究への参加を希望されない場合

本研究では、通常診療で得られた情報を用いるため、患者さんお一人おひとりから文書による同意はいただかず、情報公開による「オプトアウト」の方法を採用しています。

ご自身の診療情報等を研究に利用されることを希望されない場合は、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。お申し出があった場合には、その後の研究への利用を中止します。

なお、お申し出いただいたことにより、診療上の不利益を受けることは一切ありません。

8. 研究実施機関

関東労災病院 歯科口腔外科

9. 研究責任者

関東労災病院 歯科口腔外科

医長 奥井 太郎

10. 利益相反

本研究に関して開示すべき利益相反はありません。

11. お問い合わせ先

関東労災病院 歯科口腔外科

研究責任者 奥井 太郎

〒211-8510

神奈川県川崎市中原区木月住吉町 1 番 1 号

TEL:044-411-3131(代表)